

平成23年度 施策達成度評価シート (平成22年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
1	いきいきとして安心できる暮らし	11	健やかに暮らせる健康づくりの推進
施策主管部 保健福祉部		評価者(施策統括マネージャー)名 柴田道明	

1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民	健康が維持されている

2 達成度

(1)成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画 (年度目標値)	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
3大生活習慣病の死亡率(人口10万対年齢調整死亡率)	%	↓	232.00	229.00	— (H23年12月公表予定)	226.00	217.00
アンケート調査「自分が健康であると思う」と答えた市民の割合 (5年ごとに実施・次回は平成25年度)	%	↑	—	—	—	—	60.00
市民アンケート調査「身近に健康について相談できる人がいる」と答えた市民の割合(※)	%	↑	—	—	89.70	91.00	95.00

※ 本指標は、平成22年度に調査を開始したものであり、平成22年度の実績値を踏まえ、平成23年度から目標値を定めて達成度の測定・分析を行います。

(2)近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
3大生活習慣病の死亡率(人口10万対年齢調整死亡率)	<p>【参考】統計名:人口動態調査 平成21年人口動態統計 確定数 保管統計表 都道府県編(報告書非掲載表) 死因 表題:死亡数、性・死因(死亡簡単分類)・都道府県(19大都市再掲)(岩手県)・保健所別) 都道府県:○県:調査年:平成21年 (人口10万対年齢調整死亡率の比較はできないため上記数値を引用する)</p> <p>青森市 秋田市 盛岡市</p> <p>・死亡数(人) 3,062 3,102 2,524 ※全死因に対する割合(男女計%)</p> <p>・がん 30.8 31.5 30.6 ・心疾患 17.0 12.5 14.3 ・脳血管 11.7 12.2 13.9</p>
アンケート調査「自分が健康であると思う」と答えた市民の割合 (5年ごとに実施・次回は平成25年度)	他都市比較データなし
市民アンケート調査「身近に健康について相談できる人がいる」と答えた市民の割合(※)	

3 達成度評価結果

取組内容と成果, 成果を得られた要因	生活習慣に起因する内臓脂肪症候群や、がん等が疑われる早期の段階から改善や治療に取り組めるよう、各種健診の受診勧奨、健康教育・健康相談など、身近な地域での保健活動に努めた。
翌年度以降の課題, その要因	<p>3大疾病による死亡の割合は、依然として死因の6割を占めており、病気の早期発見・早期治療のための健診受診率の向上がさらに求められる。また、日常の健康管理のほか、生活習慣病予防や介護予防等、将来安定したQOLを獲得するため健康に関する投資的な予防が必要である。そのためにも、市民が気軽に参加できる健康教育・健康相談等の実施や健康づくりをサポートする関係機関、食改協等推進組織との一層の連携を図りながら、市民自らが主体的に健康づくりに取り組む環境づくりを行う必要がある。</p> <p>また、全国的にも食中毒の防止等、食の安全が重要な課題となっており、本年は、当市でもインターハイの開催が予定されていることなどから、特に食品衛生については、監視技術の向上と監視記録の集計方法の改善等を図りながら、監視業務の一層の推進に取り組む必要がある。</p>

